

# 工科大が6学科に改編

## 来年度の学生募集

平成19年度前橋工科大学学生募集・入試区分									
入試区分	学科・募集人数	出願資格	選抜方法	試験日	願書受付期間				
一般選抜	前期日程 社会環境工学科 28人 建築学科 32人 生命情報学科 システム生体工学科 各25人 生物工学科	高校を卒業または来年度3月卒業見込みの人、高校卒業と同等の学力があると認められた人	下記のとおり	来年度 2月25日(日)	来年度 1月29日(月)～ 2月6日(火) (必着)				
	後期日程 社会環境工学科 建築学科 各10人 生命情報学科 システム生体工学科 生物工学科								
	推薦入学 社会環境工学科 各8人 建築学科 生命情報学科 システム生体工学科 各7人 生物工学科					来年度3月に高校を卒業見込みか本年度中に高校を卒業した人で入学を確約でき校長が推薦する人	11月14日(火)	11月1日(水)～ 7日(火) (必着)	
	社会人特別選抜 A(推薦) 総合デザイン工学科 各20人					来年度3月に高校を卒業見込みか本年度中に高校を卒業した就職予定者または有職者で入学を確約でき校長が推薦する人			
						B 総合デザイン工学科	高校を卒業または来年度3月卒業見込みで有職者か就職予定者、来年度4月1日現在で20歳以上の人	来年度 2月11日(日)	来年度 1月23日(火)～ 26日(金) (必着)
	<small>・前期日程…〈大学入試センター試験〉国語・数学・理科・外国語の4教科5科目(生物工学科は4教科6科目)〈個別試験〉数学(生物工学科はなし)                  ・後期日程…〈大学入試センター試験〉社会環境工学科・建築学科…数学・理科・外国語の3教科4科目、生命情報学科・システム生体工学科・生物工学科…国語・数学・理科・外国語の4教科5科目(生物工学科は4教科6科目)〈個別試験〉社会環境工学科・建築学科…書類審査・小論文・面接、生命情報学科・システム生体工学科・生物工学科…なし                  ※このほかに帰国子女特別選抜、中国引揚者等子女特別選抜、私費外国人留学生特別選抜があります。</small>								



健康で生き生きと暮らせる毎日を

# 保険証も窓口も窓口へ

## 保険証と受給者証を忘れずに

医療機関などで受診するときは、必ず受給者証と加入している保険証を窓口へ提示を。保険証を持たずに受診すると医療費の全額が自己負担となりますので、注意しましょう。  
**問い合わせは国保年金課 ☎ 890-6253**

届け出に必要な物		
区分	福祉医療受給者	老人医療受給者
加入している医療保険が変わったとき	受給者証、保険証 ※治療時には病院などにも届け出が必要です	受給者証、保険証
受給者証を紛失・破損したため再発行するとき	保険証	保険証
転出、転居したとき	受給者証	受給者証、印鑑
転入したとき	1. 乳幼児…保険証 2. 重度心身障害者(高齢重度障害者含む)…身障手帳(1級・2級)、療育手帳(A)または年金証書(国民年金1級)、保険証 3. 母子・父子家庭など…母または父に所得税が課せられていないことを証明する書類、本市に本籍がない人は戸籍謄本、保険証 ※県内からの転入の場合で前住所地でも福祉医療を受けていた人は、上記の1から3のほかに、前住所地の市町村からの「福祉医療費受給資格者証交付状況証明書」も必要	保険証、負担区分等証明書 ※65歳以上75歳未満で寝たきりなどの状態にあると認定された人は、身障手帳、精神障害者保健福祉手帳、年金証書(国民年金1・2級)など障害の程度を証明する書類が必要。なお、既に前住所地で認定を受けていた人は「老人保健法による認定証明書」も必要
交通事故で治療を受けたとき(城南・大胡・宮城・柏川支所では手続きができません。市役所国保年金課で手続きしてください)	保険証、受給者証、交通事故証明書、印鑑 ※福祉医療受給者で国民健康保険以外の医療保険に加入している場合は、各医療保険(保険者)にも手続きが必要	

次に該当する人が保険医療機関などで受診するときは、受給者証(老人医療受給者の人は健康手帳も)のほか、加入している被保険者証か組合員証(保険証)も必ず窓口へ提示してください。対象は乳幼児、重度心身障害者、高齢重度障害者、母子・父子家庭などの福祉医療費受給資格者証と、老人保健法による医療受給者証(受給者証)を交付されている人です。

保険証はどの医療保険の加入者であるか、受給者証は福祉医療や老人医療の受給資格を明らかにするため必要です。保険証なしに受診すると、医療費の全額が自己負担に。必ず保険証も持参してください。

福祉医療受給者が保険診療を受けた場合、医療費は加入する医療保険(保険者)から保険給付分が支払われ、受診者負担分は福祉医療の制度で、県と市で負担しています。

また、老人医療受給者の場合、医療費のうち定率の受診者負担分を除いた費用は、老人保健制度で国、県、市の負担金と保険者の拠出金から賄われています。

この貴重な医療費を有効に利用するためにも、次の点に心掛け、健康な毎日を送りましょう。

① かかりつけ医を持ち病院巡りはやめる  
② 定期検診を受ける  
③ 栄養・運動・休養の健康三原則を守る。

福祉医療や老人医療の受給者で、転出・転入したときなどは、市役所国保年金課または各支所へ届け出を。必要な物は上表のとおりです。

前橋工科大では上表のとおり、来年度入学の学生を募集します。

「生命・健康」と「環境・文化」の視点から、社会環境工学科(旧建設工学科)、建築工学科、生命情報学科(旧情報工学科)、システム生体工学科(新設)、生物工学科(同)と、勤労者を対象とした主に夜間開講する総合デザイン工学科の六学科に改編。詳しい内容については同大へ問い合わせてください。

申し込み方法など  
封筒の表に、一般選抜の募集要項を希望する人は「一般



新しい特徴ある教育を通じて楽しい学生生活

選抜募集要項請求」と、推薦入学・社会人特別選抜(総合デザイン工学科のみ)を希望する人は「特別選抜募集要項請求」と朱書きし、三百九十円切手を張ったあて先明記の返信用封筒(角形二号)を同封し、〒371-0816 前橋市上佐鳥町四六〇一・前橋工科大「学務課学生係」へ郵送または直接。

なお、一般選抜の募集要項は、最寄りの郵便局またはテレメールからも請求できます。詳しくは全国学校案内資料管理事務センター ☎ 06-6231-5992 へ。